

# 国際・多文化インターンシップ —マレーシアでの調査を終えて—

「マレーシア UBCT でのインターンを終えて」

ANUNPANJAYOD Thunyarut



<研修期間>

2019年8月7日～8月28日

<派遣先国・地域、都市名>

マレーシア・パナン島

<企業名(業種)>

UBCT(産業機械・ソフトウェア)

<業務内容>

主な業務内容は、毎日開催される社内ミーティングに参加し、内容に関する議事録を作成し、メールで全員に送付することです。それに加えて、日々の業務のサポートや、現地に駐在している日本人技術者の通訳業務も行いました。

<新たに気付いたこと>

新たに気づいたことはコミュニケーションの大切さです。例えば、新しい業務を始める際は、単に相手の説明を聞くのみならず、こちらからも質問し、向こうの意図をより深く理解することの重要性を学びました。また、現地では ACT (Attitude, Confident, Transparency) という会社の理念を学び、実践するよう心がけました。この考え方は、将来どの会社に行ったとしても応用可能なものであると感じました。

「グローバルな目線で仕事を知る」

佐々木 彩(Sasaki Aya)

<研修期間>

2019年8月7日～8月28日

<派遣先国・地域、都市名>

マレーシア・パナン島

<企業名(業種)>

Globetronics(半導体・集積回路などの製造業)

<業務内容>

仕事はデスクワークがメインで、主に Globetronics で働いている外国人労働者の医療保険やビザなど関係する資料照会、更新、また作成をした。また、会社の新しい社員が入社する際の資料や社員証を作成した。

<新たに気付いたこと>

インターン先の多くの社員の皆様から仕事に対する価値観をうかがうことができ、これから就職活動を始めの自分にとって非常に有益であった。また日本の会社員は会社・仕事最優先というイメージであるが、マレーシアの人々は家族や自分自身の時間を非常に大切にしていることを学んだ。

